

ヒブ（Hib）ワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン 平成23年度 接種費用助成のお知らせ

剣淵町では、ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン接種の費用について全額助成をしています。接種は任意ですので、内容をよくご確認いただき、ご検討ください。

※以下は平成23年度現在の助成内容です

●インフルエンザ菌b型（Hib）とは
感染すると、細菌性髄膜炎や敗血症、肺炎等の全身感染症や中耳炎、副鼻腔炎、気管支炎等の気道感染症を引き起こすことがあります。年間約600人が発症し、うち過半数は生後4ヶ月～1歳頃のお子さんで、6歳以上での感染はまれです。

●肺炎球菌とは
感染すると、細菌性髄膜炎や菌血症等を引き起こし、肺炎、副鼻腔炎、中耳炎等の原因になることがあります。5歳未満児10万人当たり200人程度に重い感染がみられ、生後3ヶ月～5歳頃のお子さんに多く、5歳以上での感染はまれです。

- 接種費用の助成対象年齢
・ヒブワクチン
生後2ヶ月～5歳未満
- ・小児用肺炎球菌ワクチン
生後2ヶ月～10歳未満
- お申し込み方法
●ご希望の方は、**印鑑と母子手帳**をご持参の上、**ふれあい健康センター**窓口にて「助成申し込み手続き」を行ってください。
- 指定医療機関
「助成申し込み手続き」終了後、**事前に剣淵町立診療所へ接種日の予約をしてください。**
- 接種当日は、「**受診券**」と「**予診票**」、**母子手帳**をお持ちください。

●接種回数と接種間隔の目安●

予防接種	接種開始年齢	接種回数
ヒブ（Hib） ワクチン	生後2～6カ月	初回：4～8週間おきに3回 追加：初回終了後、1年後に1回 4回
	生後7～11カ月	初回：4～8週間おきに2回 追加：初回終了後、1年後に1回 3回
	1歳～5歳未満	1回
小児用肺炎球菌 ワクチン	生後2～6カ月	初回：4週間おきに3回 追加：初回終了後、生後12～15カ月に1回 4回
	生後7～11カ月	初回：4週間おきに2回 追加：初回終了後、60日以上おいて1回 3回
	1歳～2歳未満	60日以上おいて2回
	2歳～10歳未満	1回

●その他

- ①ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種は、本人（または保護者）の意思により受ける任意接種です。（法で接種が定められているのは、BCG・ポリオ・三種混合・MRの4種です。）
- ②予防接種後、接種部位に腫れや痛みなどの症状（副反応）が現れる人もいます。まれに重篤な症状を引き起こす可能性もあります。
- ③剣淵町では副反応の危険性等をかんがみ、ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの同時接種は勧められておりません。

◇お問い合わせ・申請先

健康福祉課 保健グループ
（電話 34-3955）

ご不明な点や質問等がありましたら、お気軽にご相談ください。

